

人権・平和・環境

あしだかわ

発行

南部生涯学習センター
 福山市沼隈町草深 1889 番地 6
 (沼隈支所3階)
 TEL 980-7713
 FAX 987-2382

E-mail: nanbu-syougai-gakushuu@city.fukuyama.hiroshima.jp

福山市ホームページ (URL:<http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/>) から「あしだかわ」で検索!

いまここにある差別の現実を変えたい!

いのち輝いて生きる



坂田かおりさんプロフィール

鳥取県西伯郡大山町の被差別部落に生まれる。小・中学生時代は学習会で学ぶ。2001年、差別発言を受けたことをきっかけに、2002年から自らが啓発することにより差別をなくしたいと米子市人権政策部人権政策課・同和地区生活相談員として従事する。2012年退職。不登校や差別で悩む子どもたちやその保護者からの相談を受けたり、講演活動を通して、いのち輝いて生きることの大切さを伝え続けています。

※坂田さんからのメッセージ

本当の“幸せ”ってなんだろう?ってみなさんと一緒に考えられたらいいなあ(*^^)V

講師 坂田 かおりさん

部落解放同盟鳥取県連合会西部地区協議会女性部副部長
 部落解放同盟鳥取県連合会米子市協議会女性部部长

とき 2012年12月7日(金)

19時30分～21時

ところ 瀬戸コミュニティセンター 第2学習室

入場は無料です。手話通訳あります。

駐車場あります。

係員の指示に従ってください。

お問い合わせ：南部生涯学習センター

(084-980-7713)



主催：瀬戸地域民主化推進協議会／津之郷学区人権学習推進協議会／赤坂学区人権学習推進協議会／南部生涯学習センター
 済美校区人権問題講演会 センター人権・社会教育活動事業



しかくしょう とう りゆう ひと えいりもくてき のそ ろくおん てんじ かくだい みと
 視覚障がい等の理由がある人のために、営利目的を除き「録音」「点字」「拡大」などを認めます。



南部こんなんやるday



南部管内の講座のご案内です。 みなさま どうぞ ご参加ください。

高島公民館 TEL：956-0219

講演 「杏のまち田尻の再生」

と き 12月19日(水) 14:00~
ところ 高島公民館
内 容 花づくり体験談をお楽しみに
講 師 住吉 盛行さん(田尻杏ふるさと振興会会長)

田尻のまちを、四季折々の花で楽しめるまちへと、夢は大きく広がっています。どうぞ、お誘い合わせのうえ、ご参加ください。



沼隈図書館 TEL：987-0313

おはなし会 「リンリンリン♪クリスマス会」

と き 12月15日(土)
14:00~15:00
ところ 沼隈図書館
内 容 クリスマスにちなんだ絵本の読み聞かせ、パネルシアター、手遊び、〇×クイズなど
対 象 どなたでも
参加費 無料



山手コミュニティセンター TEL：951-5679

第30回 城西校区人権学習講座

こどもをとりまく社会状況は、今… ～みはなされる子どもたち～

と き 12月5日(水) 19:30~21:00
ところ 山手コミュニティセンター
講 師 香渡 清則さん

(元広島県東部こども家庭センター一時保護課長)

「社会矛盾の中で、生きづらくなり、居場所を失った子どもたちに強く生きる希望を持たせたい。」この思いをもとに、34年間にわたり、被差別の立場に置かれている子ども、保護者と向き合う同和教育を実践してこられました。その豊かな経験をもとに語っていただきます。

一人ひとりの人間の尊厳が守られ、子どもが安心して生きていけるような社会になることを願って…



※入場無料。
※手話通訳あります。

Heartful ハートフル

メッセージ Message 2012

～いのち・ぬくもり・つながり～ コンサート

～出演～

福山市立長和保育所

福山市立長和保育所の年長「ぶどうぐみ」の子どもたちです。「みんな大切な命だよ」という想いを元気いっぱいのお歌で伝えてくれます。

おはなし広場

2002年に発足して11年目。おはなしを通して心の温度を伝え、ゆっくり心で考え人の痛みのわかる豊かな心の人間に育ててほしいと願い活動を続けています。
演目『きつねのおきゃくさま』

ギターサークル「未来」

2011年コミュニティセンター事業の「超初心者のためのギター弾き語り教室」で集まった老若男女。歌にこめられた「反戦」「平和」「反差別」などの願いをみんなで学習しています。

お問い合わせ 084-951-1809 (瀬戸コミュニティセンター)
084-951-5679 (山手コミュニティセンター)

とき

12/15(土) 開場 13:00
開演 13:30

ところ

瀬戸コミュニティセンター

- 手話通訳あります。
- 入場は無料です。
- 駐車場あります。

《報告》

人・まち・ふくしフェスタ2012@うつみ・ぬまくま

11月11日(日)人・まち・ふくしフェスタ2012@うつみ・ぬまくまが開催されました。森本ケンタさんのトーク&ライブに始まり、山南小学校児童によるはねおどり、女性消防団員のみなさんによる紙芝居や、常石ドラム教室のみなさんによるドラム演奏など、さまざまなパフォーマンスの披露がありました。エンディングは、岡本笑道塾のみなさんによる書道パフォーマンスで締めくくられました。



《センター人権・社会教育活動事業 報告》

LoveSongコンサート & 言いそびれた「ありがとう」展

11月17日(土)うつみ市民交流センターで『LoveSong コンサート&「ありがとう」展』を実施しました。睦の島・内海から愛のメッセージを発信しました。



サンバルオーケストラ木管五重奏 KocGyo (もくぎょ)のみなさん



今年、結婚50年を迎えられた内海公民館の渡邊館長ご夫婦



シンガーソングライター-Ryo+Hey (りょうへい)さんのきれいな歌声に癒されました



心温まる「ありがとう」のメッセージがたくさん集まりました!

いつまでも だいじにするよ おともだち

《報告》

山本瀧之助に学ぶ 書道・絵手紙作品展

11月8日(木)～19日(月)の間、沼隈図書館で「山本瀧之助に学ぶ 書道・絵手紙作品展」を実施しました。福山市内外から約900点の作品が集まりました。ご応募くださったみなさま、大変ありがとうございました。また、期間中はたくさんの方に訪れていただき、ありがとうございました。瀧之助が遺した言葉の数々は、現代にも通ずるものばかりです。力強い書道作品や、心に沁みる絵手紙作品によって、再びその言葉の意味や大切さを考えさせられたような気がします。



ポ～ノさんのささやき

2012年も残すところ1ヶ月となりました。この1年はみなさんにとってどんな1年になったのでしょうか？

2012年は、国連で「すべての人のための持続可能エネルギーの国際年」と定められていたことをご存知でしょうか？昨年、福島で起きた出来事は、私たちに新たな再生可能エネルギー推進の重要性を強く認識させました。また、世界に目を向けると、現在も14億人もの人々が、電気を使わずに生活しています。“すべての人”のための持続可能エネルギーの推進のために私たちができることは何でしょうか。まず持続可能エネルギーについての理解を深めることから始めてみませんか？

国連広報センターホームページ <http://unic.or.jp/index.php>

青年の父

やまもと たきのすけ あしあと たす

山本瀧之助の足跡を訪ねて

【17】2万4千部のベストセラー『一日一善』

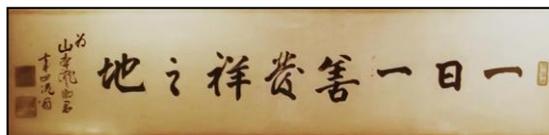
山本瀧之助が著わした本は14冊あるが、その中で最も多く読まれたのは、彼が49歳の1913年(大正2年)出版の『一日一善』である。当初は、「子どもだまし。」「一日一膳では腹もふくれん。」などの非難の声があったが、瀧之助は気にしなかった。



この本では、青年たちが自主的に取り組む事として「一日に少なくとも一つ善い事を行う」ことを提案した。「庭を掃いた。ついでに前の道を少しばかり掃いた。」など一日一善の実例や「けんかをとめた。」という小学生の一日一善、ほかに、役所・銀行・工場内などの一日一善の実例552例を載せている。

「一日一善」発案のヒントは、^{ほうじょうときたか} 広島高等師範学校北條時敬校長の講演でイギリスのボーイスカウトの3つの誓いのひとつに「一日一善」があると聞いたことによると言われている。しかし、1897年(明治30年)2月3日、瀧之助23歳の日記に「一生の目的は善をなすにあり。」とあり、早くから心に秘めていた信念であったことがうかがえる。

『一日一善』の出版を機に全国各地で「一日一善の会」が次々と誕生、国民的運動にまで広まった。福山市沼隈図書館の山本瀧之助記念室に展示されている「一日一善^{はっしょうのち}発祥之地^{いしくろただのり}」の額は、石黒忠憲



から贈られた書である。この書こそ、瀧之助によって沼隈の地から「一日一善」が全国に発信されたことを証明する貴重な資料と言える。

執筆：上田 靖士(山本瀧之助研究会)